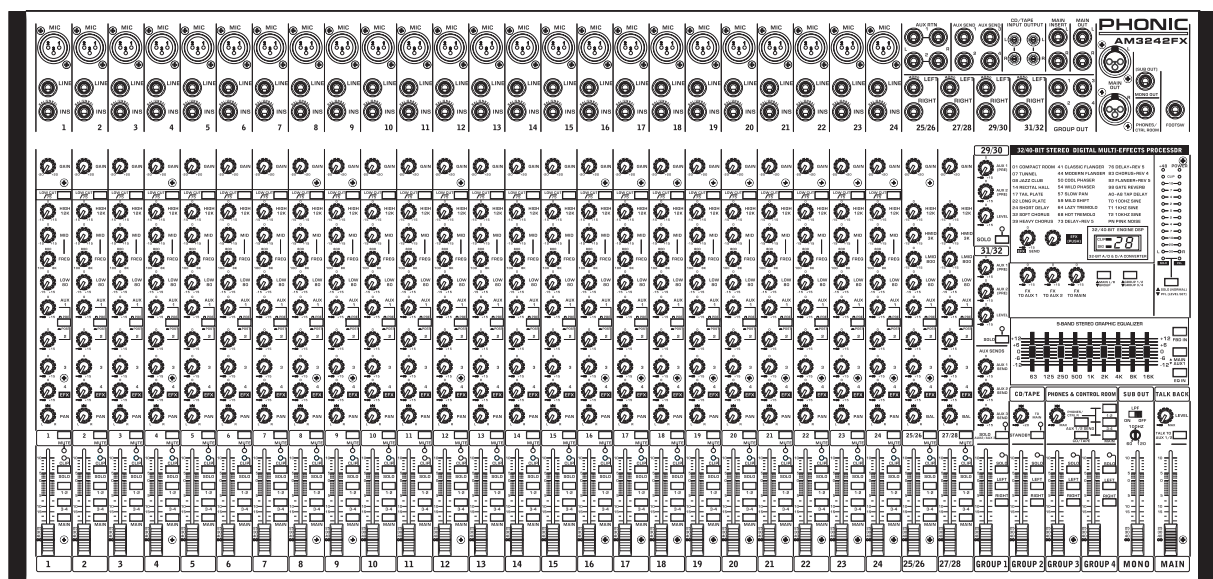
PHONIC

AM2442FX
AM3242FX

MIXING CONSOLE WITH DFX AND GEQ

AM3242FX

取扱説明書

AM2442FX/AM3242FX

Mixing Console with DFX and GEQ

CONTENTS

V1.0

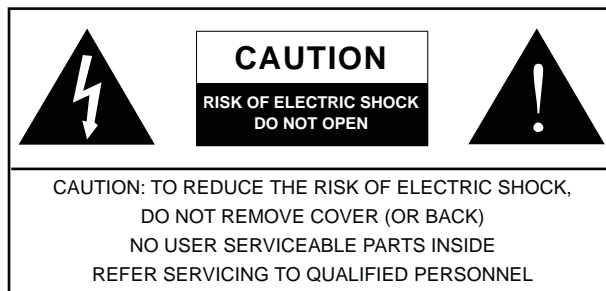
安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間ご使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。

CAUTION

RISK OF ELECTRIC SHOCK
DO NOT OPEN

CAUTION: TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK,
DO NOT REMOVE COVER (OR BACK)
NO USER SERVICEABLE PARTS INSIDE
REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL

このマークは､製品の筐体の内部に電圧が流れており､感電する危険があることを示しています。

このマークは､付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

・100種類のプログラムを搭載した32/40 bit デジタルエフェクト（DFX）機能搭載
・AM2442FX：16 マイク/ラインチャンネル
AM3242FX：24 マイク/ラインチャンネル
・3バンドEQ装備
・各モノラルチャンネルに75Hzローカットフィルター装備
・4 AUXセンドミキシングバス
・PRE/POSTスイッチを備えたAUX1/2出力
・可変ローパスフィルター搭載 4 サブグループ
・各チャンネルにミュートスイッチ装備
・ソロインプレース（SIP）およびプリフェーダーリッスン（PFL）機能に加え、トークバックセクション装備
・CD/テープ入力のBGMを流したまま、スタンバイスイッチによる全チャンネルミュート可能

ご使用頂く前の準備

1. 本機器の電源がすべてオフになっていることを確認して下さい。
2. フェーダーとレベルコントロールを最小値にセットします。
3. 使用する楽器や入力機器を、本機器の各入力端子に接続します。
4. 使用する出力機器を本機器の各出力端子に接続します。
5. 付属の電源ケーブルを繋ぎ、電源を入れます。

入出力

モノラル入力チャンネル

1. マイク入力端子

バランス(アンバランス)XLR入力端子です。
コンデンサーマイクをご使用頂く際は、ファンタム電源をご使用下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

2. ライン入力端子

1/4"TRS(バランス)、TS(アンバランス)フォン入力端子です。様々なライン出力機器を接続することが出来ます。

3. インサート端子

ダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器を該当するモノラル入力チャンネルに接続する際に使用します。

本端子を介して外部のプロセッサーと信号をやり取りするにはインサーションケーブルが必要です。

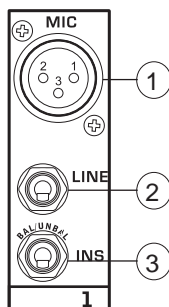
4. ゲインコントロール

マイク/ライン入力信号のゲインレベルを調整します。PEAKインジケーターが点灯する少し手前に入力レベルを調整してください。

5. ローカットフィルター

このスイッチを押すことで、75Hz以下の周波数帯が15dB/octの割合でカットされます。

6. HIGHコントロール

高音域(12kHz)を±15dBでカット/ブーストをすることが出来ます。

7. MIDコントロール

中音域を±15dBの範囲でブースト/カットします。フリーケンスレンジは100Hz~8kHzの範囲内で設定を行うことが出来ます。

8. LOWコントロール

低音域(80Hz)を±15dBでカット/ブーストすることが出来ます。

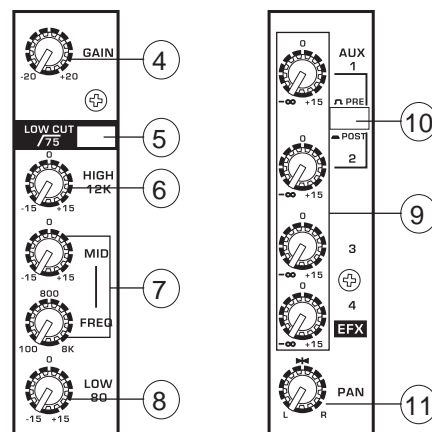
9. AUXコントロール

AUX1からAUX4のミキシングバスに送られる信号レベルを調整出来ます。AUX1とAUX2にはPRE/POSTボタンが装備されており、AUXミキシングバスに送る信号をポストフェーダーとプリフェーダーのどちらにするかを切り替えることが出来ます。AUX3はEFX SENDとして機能し、外部のシグナルプロセッサーを接続可能です。

10. AUX PRE/POSTボタン

AUX1およびAUX2ミックスに送る信号を、ポストフェーダーとプリフェーダーのどちらにするかを切り替えます。

11. PANコントロール

信号の定位をコントロールすることが出来ます。

12. MUTEボタン（インジケーター付き）

該当チャンネルからメインミックスへの信号をミュートします。該当チャンネルがミュートされると、MUTEインジケーターが点灯します。

13. CLIPインジケーター

入力信号がピークに達し、信号が強制的にクリップされる直前に点灯します。最適な状態を得るために、CLIPインジケーターが点灯しないように該当チャンネルのLEVELを調整して下さい。SOLOボタンがオンのときはSOLOインジケーターとして機能します。

14. SOLOボタン

このボタンが押されたチャンネルのみ、CTRL RM/PHONESに信号が送られます。プリフェーダーとポストフェーダーのどちらの信号が送られるかは、CTRL RM/PHONES SOURCEボタンの隣にあるPRE/POSTボタンの状態で決まります。

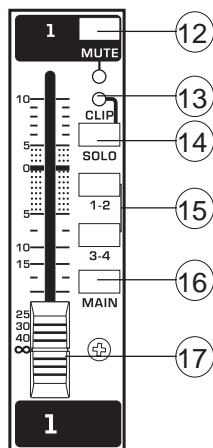
15. 1-2/3-4ボタン

該当チャンネルの信号を各サブグループに送る際に使用します。

16. MAINボタン

該当チャンネルの信号がメインミックスに送られます。

17. チャンネルフェーダー

該当するチャンネルから各ミキシングバスに送られる信号レベルを調整します。

19. 4バンドイコライザー

ステレオチャンネルは、HIGH(高域)、HMID（高中域）LMID（低中域）、LOW(低域)の4バンドイコライザーを装備しております。

20. AUXコントロール

ステレオチャンネルのAUXコントロールはモノラルチャンネルと同様に、ミキシングバスに送られる信号レベルを調整出来ますが、AUXミックスはモノラルのみですので、本機器に入力された信号は、モノラル信号として送られます。

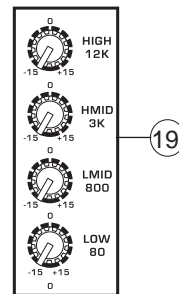
21. BALコントロール

メインミックスのLとRに入力される信号レベルの左右のバランスを調整します。

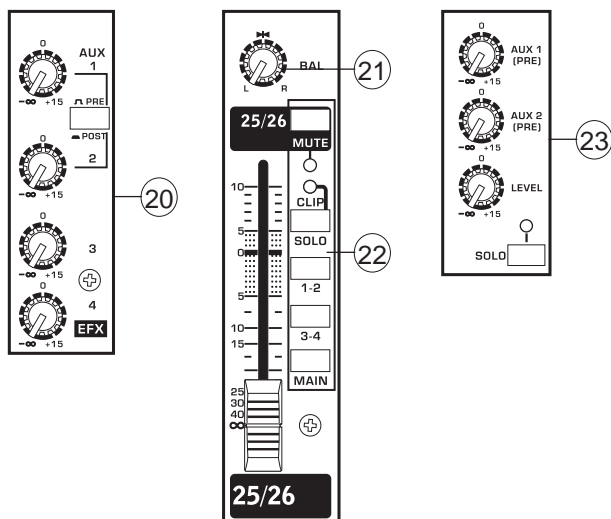
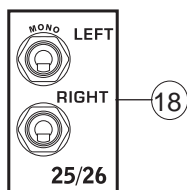
22. MUTE、ルーティングボタン

MUTE(12)、1-2、3-4(15)、MAIN(16)の各ボタンは、モノラルチャンネルと同様の同等の仕様です。

23. ステレオチャンネル21/22および23/24（AM2442FX）
ステレオチャンネル29/30および31/32（AM3242FX）

AM2442FX/AM3242FXの2つのステレオチャンネルには、、2つのAUX SENDつまみとLEVELつまみ、およびSOLOボタンが装備されています。（AUX SENDは、プリフェーダー固定）また、ルーティングボタンがないため、信号は常にメインミックス（および各AUXミックス）に送られます。

ステレオ入力チャンネル

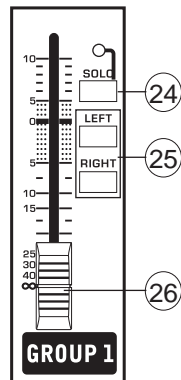
18. ステレオ入力端子

4系統のステレオチャンネルには、1/4″フォン入力が用意されており、シンセサイザーやキーボードなどのステレオ機器を接続出来ます。

サブグループ

24. SOLOボタン

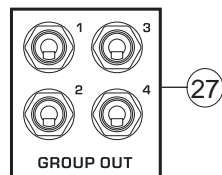
GROUP信号がCTRL RM/PHONESミックスに送られ、サブグループの信号をモニターすることが出来ます。（プリフェーダーとポストフェーダーのどちらの信号が送られるかは、SOLO/PFLボタンの状態で決まります）SOLOボタンがオンのとき、SOLOインジケーターが点灯します。

25. LEFT/RIGHTボタン

GROUPフェーダーには、LEFTボタンとRIGHTボタンが装備されており、各種GROUP信号をMAIN L/Rに送ることが出来ます。

26. フェーダー

GROUP 1～4の信号レベルを調整します。これらの信号は、リアパネルにある 各 GROUP端子に出力されます。

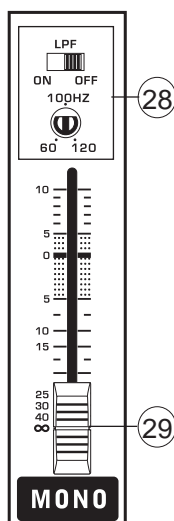
27. GROUP出力

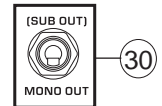
GROUPフェーダーによってレベル調整された GROUP 1～4のミックス信号が出力されます。この出力に、マルチトラックレコーダーやアンプ、スピーカーといった、各種レコーディング機器やPA機器を接続することが可能です。

モノ/サブウーファーチャンネル

28. LPF（ローパスフィルター）

スライドスイッチをオンの位置にするとローパスフィルターが作動し、隣接するつまみでフィルターのカットオフ周波数を調整できます。モニター等の目的で MONOチャンネルを使う場合は、ローパスフィルターフィルターを作動させないでください。

29. MONOフェーダー

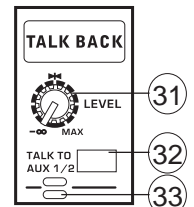
MONO出力に送られれるモノラル信号のレベルを調整します。

30. MONO OUT

MONO出力より送られるライン信号は、アンプやアクティブスピーカーの接続に使うことができます。また、ヘッドフォンやアクティブモニターでモニターするのにも使えます。

トークバックセクション

31. TALKBACK LEVELコントロール

AUX1/2出力に送られるトークバック信号レベルを調整します。

32. TALK TO AUXボタン

ボタンを押すと内蔵トークバックマイクが有効になり、マイクの信号がAUX1/2出力に送られます。なお、通話中はボタンを押したまま話して下さい。

33. トークバックマイク

歌手や演奏者と通話する場合は、ここに向かって話して下さい。

コントロールルーム/フォン

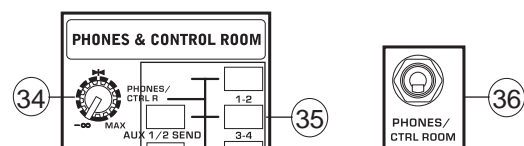
34. LEVELコントロール

CTRL RM/PHONESの信号レベルを調整します。

35. ソース選択ボタン

CTRL RM/PHONES出力に送る信号を選択します。ボタンは5つあり、AUX1/2、CD/TAPE、1-2、3-4、MAINミックスが用意されています。これらを同時にモニターすることも可能です。

36.CTRL RM/PHONES出力

CTRL RM/PHONESコントロールつまみでレベル調整された信号を外部のスピーカーやヘッドフォンに出力する際に使用します。

CD/TAPE入出力

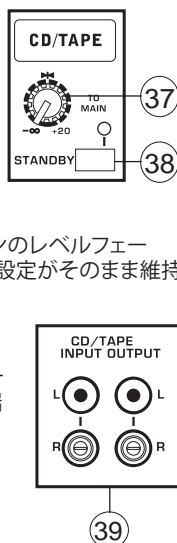
37. TO MAINコントロール

CD入力からメインミックスに送られる信号レベルを調整します。

38. STANDBYボタン

本機器全ての入力チャンネルをミュートします。本ボタンでミュートした場合でもCD/TAPE入力は有効になったままですので、マイクが不用意に音声を拾うのを防ぎつつ、曲の再生を続けることが出来ます。メインのレベルフェーダーの位置を変える必要がないので、ミックス設定がそのまま維持されます。

39. CD/TAPE入出力

CDプレーヤーやテープレコーダー/プレーヤーなどを接続するRCA入力端子です。CD/TAPE端子から入力した信号は、TO MAINコントロールつまみでレベル調整出来ます。

AUXセクション

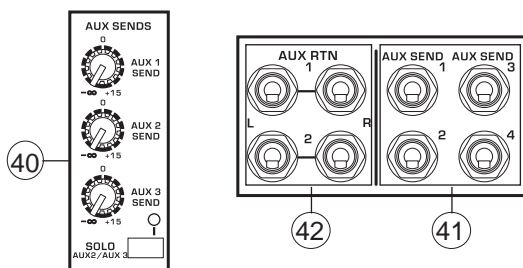
40. AUX SENDコントロール

対応するAUX出力に送られる信号レベルを調整します。隣接するSOLOボタンを押すと、これら3つのAUX SEND信号がCTRL RM/PHONESミックスに送られます。（プリフェーダーとポストフェーダーのどちらの信号が送られるかは、SOLO/PFLボタンの状態で決まります）SOLOボタンがオンのとき、すぐ上のインジケーターが点灯します。

41. AUX SEND出力

該当するAUX SEND信号が出力されます。この端子に外部のプロセッサーを接続し、そこで処理された信号をAUX RTN入力に戻すことが出来ます。

42. AUX RTN入力

外部のプロセッサーで処理された信号を本機器に戻し、その信号をメインミックスに送る1/4"フォン入力端子です。

グラフィックイコライザー

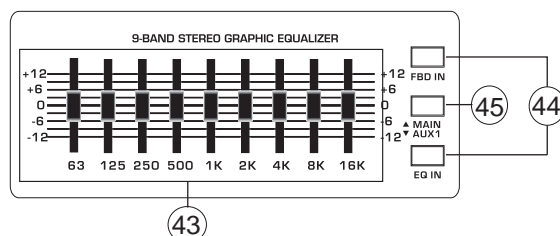
43. イコライザー

指定した周波数帯を±12dBの範囲でブースト/カットすることが出来る、9バンドイコライザーです。

44. EQ IN 、FBD IN スイッチ

EQ INスイッチでグラフィックイコライザーのオン、オフを行います。EQ INスイッチがオンの状態で、FBD INスイッチをオンにすると、フィードバックしている周波数を確認することが出来ます。

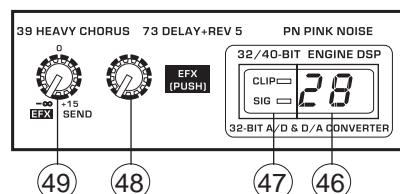
45. MAIN/AUXボタン

グラフィックイコライザーで処理する信号を指定します。AUX1/2またはMAIN信号を選択出来ます。

デジタルエフェクトプロセッサー

46. デジタルエフェクトディスプレイ

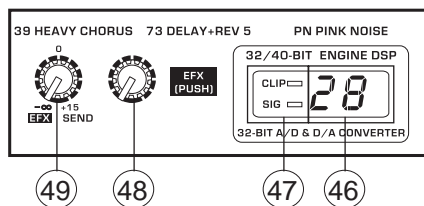
エフェクト信号に適用されているプログラム番号が表示されます。PROGRAMコントロールを回すとプログラム番号をスクロール表示できます。ただし、数秒以内に新しいプログラム番号を選択しなかった場合は元のプログラム番号に戻ります。

47. SIG/CLIPインジケーター

エフェクトプロセッサーから信号が送られるとSIGランプが点灯します。また、エフェクト信号レベルがクリップする直前にCLIPランプが点灯します。CLIPランプが頻繁に点灯する場合は、すべての入力チャンネルのEFXコントロールで信号レベルが高くなりすぎないように調整して下さい。

48. PROGRAMコントロール

各種エフェクトを選択出来ます。新たにエフェクトを選択した後、コントロールつまみを押すと新しいエフェクトが確定します。タップディレイエフェクトが選択されているときにPROGRAMコントロールつまみを押すと、タップディレイ時間の選択モードになります。PROGRAMコントロールつまみを押してから次にコントロールつまみを押すまでの間隔がタップディレイ時間として設定されます。何度も押しなおしが可能で、最後の2回の間隔がディレイ時間として適用されます。(電源オフ後も保持されます)タップディレイ時間が設定されると、デジタルエフェクト・ディスプレイ内の小さなランプが、設定された間隔で点滅します。

49. EFX SENDコントロール

AUX4 SENDジャックに出力される信号レベルを調整したり、内蔵エフェクトプロセッサーに送られる信号の量を調整します。

50. FX TO AUX 1コントロール

エフェクトプロセッサーで処理された信号を AUX1 SENDミックスに送ります。

51. FX TO AUX 2コントロール

エフェクトプロセッサーで処理された信号をAUX2 SENDミックスに送ります。

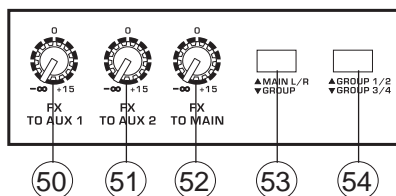
52. FX TO MAINコントロール

MAIN/GROUPボタンの設定に従い、メインミックスまたはGROUP 1/2ミックスに送られるエフェクト信号のレベルを調整します。

53. MAIN/GROUPボタン

MAIN L/R / GROUPボタンは、エフェクトプロセッサーで処理された信号をメインミックスとGROUPミックスのどちらに送るかを選択します。MAIN L/R / GROUPボタンが GROUPにセットされている場合、GROUP 1/2 ・GROUP 3/4ボタンを使ってどちらのGROUPミックスに信号を送るかを選択します。

54. フットスイッチジャック

内蔵デジタルエフェクトプロセッサーをリモートでオン・オフするためのフットスイッチを接続します。(フットスイッチは別売りです)

マスターセクション

55. +48Vインジケーター

ファンタム電源がオンのとき点灯します。

56. POWERインジケーター

本機器の電源がオンのとき点灯します。

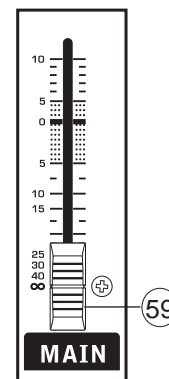
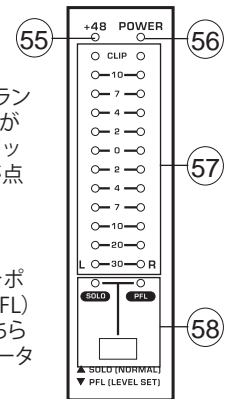
57.レベルメーター

MAIN L/Rの出力レベルをリアルタイムで確認出来ます。出力レベルが約+4dBu(バランス出力の場合)のとき、0dBのインジケータが点灯します。また、出力信号が強制的にクリップされる1.5dB手前でPEAKインジケータが点灯します。

58. SOLO/PFLスイッチ

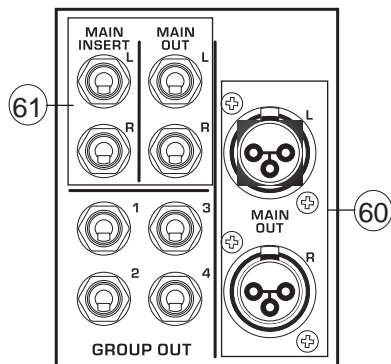
CTRL RM/PHONESに送られるSOLO信号をポストフェーダー(SOLO)とプリフェーダー(PFL)のどちらか選択をします。SOLOとPFLのどちらに設定されているかは、対応するインジケーターの点灯によって示されます。

59. MAINフェーダー

MAIN L/R出力に送られる信号レベルを調整します。

60. MAIN OUT

パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信する、XLRおよび1/4"フォン端子です。

61. MAIN インサート端子

入力チャンネルのINSERT端子と同様、ダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器の信号をMAIN L/R信号に追加する際に使用します。本端子から外部のプロセッサーにプリフェーダー信号を出力したり、外部のプロセッサーから本端子に信号を入力するには、インサーションケーブルが必要です。

リアパネル

62. ファンタム電源スイッチ

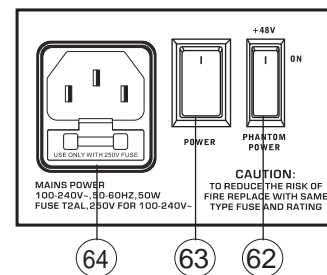
各マイク入力に+48Vファンタム電源が供給され、これらのマイク入力でコンデンサーマイクが使えるようになります。

注: ファンタム電源はコンデンサーマイクを使うときのみオンにして下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

63. POWERスイッチ

本機器の電源をオン・オフします。

64. 電源コネクター

本製品に付属している電源ケーブルを接続します。
付属の電源ケーブル以外は使用しないで下さい。

仕様

モデル名	AM2442FX	AM3242FX
入力：		
全チャンネル数	24	32
バランスモノラル　マイク/ラインチャンネル	16	24
バランスステレオラインチャンネル	4	
AUXリターン	4	
2T入力	2	
出力：		
メインL/Rステレオ	2 (2×XLR, 2×1/4”TRS)	
REC OUT	2, RCA	
コントロールルーム/フォン出力	1, (1/4" TRS)	
モノラル (Sub) 出力	1, (1/4" TRS)	
グループ出力	4 (4×1/4"TRS)	
チャンネルストリップ：		
EFXセンド	1	
パン//バランス調整	1	
ボリューム調整	60 mm フェーダー	
AUXセンド	4 (Aux 1/2に PRE/POSTスイッチ搭載)	
インサート	1	
マスターセクション：		
フォン出力調整	1 (ルートスイッチ付き回転つまみ)	
モノラル（Sub）出力	可変LPフィルター付き 60 mm フェーダー	
メインL/Rレベル調整	60 mm フェーダー	
メーター：		
チャンネル数	2	
セグメント	12	
ファンタム電源	DC48 V	
周波数応答(マイク入力・出力間)		
20Hz ～ 40KHz	0/-1dB	
10Hz ～ 200KHz	0/-3dB	
クロストーク（1kHz @ 0dBu、帯域幅20Hz～20kHz、チャンネル入力・メインL/R出力間）		
Channel fader down, other channels at unity	<-90dB	
ノイズ（20Hz～20kHz、メイン出力で測定、チャンネル1～4@ ゲイン×1、EQフラット、全チャンネルメインミックス、チャンネル1/3左端、チャンネル2/4右端）		
マスター@unity, ch annel fader down	-96dB	
マスター@unity, channel fader @ unity	-84dB	
S/N比、リファレンスレベル+4dBu	-105dB	

マイクプリアンプE.I.N. （終端150Ω、ゲイン最大）	<-123dBu	
THD（全出力、1kHz@+14dBu、20Hz～20kHz、チャンネル入力）	<0.014%	
最大レベル：		
マイクプリアンプ入力	+12dBu	
他の入力	+22dBu	
コントロールルーム/フォン出力	+17dBu/150Ω	
バランス出力	+20dBu	
インピーダンス：		
マイクプリアンプ入力	2.5kΩ	
モノラルライン入力	21kΩ	
ステレオライン入力	>10kΩ	
AUXリターン	>10kΩ	
RCA 2T入力	>10kΩ	
他の入力 （REC出力およびフォン出力を除く）	120Ω	
CD/TAPE出力	1.6kΩ	
フォン出力	100Ω	
イコライザー	3 バンド、±15 dB	
LOW EQ	80 Hz	
MID EQ	100 Hz～8 kHz、スイープ可	
HIGH EQ	12k Hz	
ローカットフィルター	75Hz (-18 dB/oct)	
32/40 bitデジタルエフェクトプロセッサー	100種類のエフェクト、タップディレイコントロール	
電源	AC100～240 V、50/60 Hz, 50W	
重量	約8.5 kg	約11.5 kg
サイズ（W×H×D）	682.6X107.9X424mm	893.5X107.9X424mm

デジタルエフェクト

LED	PROGRAM NAME	PARAMETER SETTING	
No.	ROOM	REV-TIME	EARLY LEVEL
00	COMPACT ROOM1	0.05	75
01	COMPACT ROOM2	0.4	0
02	SMALL ROOM1	0.45	100
03	SMALL ROOM2	0.6	90
04	MID ROOM 1	0.9	100
05	MID ROOM 2	1	50
06	BIG ROOM 1	1.2	100
07	TUNNEL Chappel	3.85	88

NO.	HALL	REV-TIME	EARLY LEVEL
08	JAZZCLUB	0.9	90
9	SMALL HALL1	1.5	72
10	SMALL HALL 2	1.75	85
11	SPRING HALL	1.9	98
12	MID HALL 1	2.3	100
13	MID HALL 2	2.45	80
14	RECITAL HALL	2.7	96
15	BIG HALL2	3.3	88

NO.	PLATE	REV-TIME	HPF
16	SMALL PLAT	0.9	0
17	TAIL Plate	1.2	20
18	MID PLAT 1	1.3	0
19	MID PLAT 2	2.2	0
20	REVERSE PLAT	2.25	42
21	LONG PLAT1	2.6	80
22	LONG PLAT2	3	625
23	LONG PLAT3	4.2	0

LED	PARAMETER SETTING	PROGRAM NAME	
NO.	DELAY-1(stereo)	Delay aver g.	R-LEVEL
24	SHORT DELAY1	0.07	60
25	SHORT DELAY2	0.14	60
26	PING PONG DELAY	0.11	55
27	MID DELAY 1	0.15	55
28	MID DELAY1	0.3	60
29	SHORT DELAY 1 (MONO)	0.06	100
30	MID DELAY 1 (MONO)	0.13	100
31	LONG DELAY 1 (MONO)	0.22	100

NO.	CHORUS	LFO	DEPTH
32	SOFT CHORUS0	.2	56
33	SOFT CHORUS2	0.5	70
34	SOFT CHORUS3	0.8	75
35	WARM CHORUS1	.8	85
36	WARMER CHORUS1	3.2	80
37	WARMER CHORUS2	5.2	45
38	PHAT CHORUS7	.8	52
39	HEAVYCHORUS 9	.6	48

NO.	FLANGER	LFO	DEPTH
40	CLASSIC FLANGER1	0.1	44
41	CLASSIC FLANGER2	0.3	63
42	GENTLE FLANGER	0.6	45
43	WARM FLANGER1	.6	60
44	MODERN FALANGER1	2	85
45	MODERN FALANGER 2	2.8	80
46	DEEP FALANGER1	4.6	75
47	DEEP FALANGER2	10	60

LED	PARAMETER SETTING	PROGRAM NAME	
NO.	PHASER	LFO	DELAY
48	CLASSIC PHASER1	0.1	3.6
49	CLASSIC PHASER2	0.4	2.6
50	COOL PHASER	1.4	0.7
51	WARM PHASER	3.2	0.3
52	HEAVY PHASER1	5	1.2
53	HEAVY PHASER2	6	2.8
54	WILD PHASER 1	7.4	0.8
55	WILD PHASER 2	9.6	4.8

NO.	PAN	SPEED	TYPE
56	SLOW PAN	0.1	R-->L
57	SLOW PAN1	0.1	R<-->L
58	SLOW PAN2	0.4	R-->L
59	MID SHIFT	0.8	R<--> L
60	MID SHIFT 1	1.2	L-->R
61	MID SHIFT 2	1.8	L-->R
62	MID SHIFT 3	1.8	R-->L
63	FAST MOVE	3.4	R<--> L

NO.	**TREMOLO**	**SPEED**	**MODE-TYPE**
64	LAZY TREMOLO	0.8	TRG
65	VINTAGE TREMOLO	1.5	TRG
66	WARM TREMOLO	2.8	TRG
67	WARM TREMOLO 1	4.6	TRG
68	HOT TREMOLO	6.8	TRG
69	HOT TREMOLO 1	9.6	TRG
70	CRAZY TREMOLO 1	15	TRG
71	CRAZY TREMOLO 2	20	TRG

NO.	DELAY+REV	REV	DELAY- 1
72	DELAY+REV 1	1	1
73	DELAY+REV 2	2	2
74	DELAY+REV 3	3	3
75	DELAY+REV 4	4	4
76	DELAY+REV 5	5	5
77	DELAY+REV 6	6	6
78	DELAY+REV 7	7	7
79	DELAY+REV 8	8	8

LED	PROGRAM NAME	PARAMETER SETTIN	
NO.	CHORUS+REV	REV	CHORUS
80	CHORUS+REV 1	1	1
81	CHORUS+REV 2	2	2
82	CHORUS+REV 3	3	3
83	CHORUS+REV 4	4	4
84	CHORUS+REV 5	5	5
85	CHORUS+REV 6	6	6
86	CHORUS+REV 7	7	7
87	CHORUS+REV 8	8	8

NO.	FLANGER+REV	REV	FLANGER
88	FLANGER+REV 1	1	1
89	FLANGER+REV 2	2	2
90	FLANGER+REV 3	3	3
91	FLANGER+REV 4	4	4
92	FLANGER+REV 5	5	5
93	FLANGER+REV 6	6	6
94	FLANGER+REV 7	7	7
95	FLANGER+REV 8	8	8

NO.	GATED-REV	HOLD	REV
96	Gated-REV-1 9	0.12	TAIL PLAT
97	Gated-REV-2 10	0.03	TAIL PLAT
98	Gated-REV-1 9	0.2	REVERSE PLAT
99	Gated-REV-2 10	0.03	REVERSE PLAT

NO.	TAP DELAY	FB LEVEL	RANGE
A0	Tap Delay 1	0	100ms~2.7S
A1	Tap Delay 2	10	100ms~2.7S
A2	Tap Delay 3	20	100ms~2.7S
A3	Tap Delay 4	30	100ms~2.7S
A4	Tap Delay 5	40	100ms~2.7S
A5	Tap Delay 6	50	100ms~2.7S
A6	Tap Delay 7	60	100ms~2.7S
A7	Tap Delay 8	70	100ms~2.7S
A8	Tap Delay 9	80	100ms~2.7S
NO.	TEST TONE	FREQUENCY	SHAPE
t0	LOW	100Hz	Sinewave
t1	MID	1kHz	Sinewave
t2	HIGH	10kHz	Sinewave
Pn	Pink Noise	20Hz~20kHz	

接続例

Guitar
DRUM MACHINE
MIC
MIC
COMPRESSOR
COMPRESSOR

EQUALIZER
SPEAKER
CD PLAYER
KEYBOARD
AMPLIFIER
PHONIC
AM3242FX
MULTITRACK RECORDER
HEADPHONE

SPEAKERS
CD PLAYER
EXTERNAL EFFECT PROCESSOR
AMPLIFIER
EQUALIZAER
PHONIC
AM3242FX
AMPLIFIER
KEYBOARD
SUBWOOFER

寸法

AM2442FX

AM3242FX

ダイヤグラム

AM2442FX

AM3242FX